

保護者向け 児童発達支援評価

討議年月日： 令和 4年 8月 18日

13名中11名の保護者の方よりご回答いただきました

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	0	0	1	部屋が狭くないかと思ったりしたが、写真で見ると十分に遊ぶスペースがあるように見える。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	0	0	2	利用している日に看護師さんや保育士さんが何人いるのかよくわからない。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	0	0	4	送迎してもらおうようになってから部屋を見ることがないので、部屋の配置などがどうなっているのかよくわからない。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	0	0	2	生活空間を直接見る機会がないのでわからない。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	10	0	0	1	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	0	0	2	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	0	0	2	
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	10	0	0	1	季節に応じて様々な活動をしてもらっていてうれしい。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	3	4	コロナ禍の今は、交流の機会を得られにくいと思うので仕方ない。
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	0	0	1	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	11	0	0	0	
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	5	1	1	4	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	10	0	0	1	毎週、感心するほど子供の写真を送ってくれたり、日々の様子やちょっとしたことも教えてくれたりとても助かっています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	1	0	2	日ごろ関わってくれている看護師さんや保育士さんと面談をする機会はない。
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	4	5	保護者同士の関りがないので、あればもっと利用しやすくなると思います。	

こどもデイサービス にこり八幡

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わからない	ご意見
保護者への説明等	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10	0	0	1	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	0	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	2	0	1	年間スケジュール（月の行事予定）がわかればうれしい。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	11	0	0	0	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	7	1	0	3	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1	2	5	利用し始めたころは避難訓練をした報告があったが、最近はいっしょしているのかわからない。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	10	0	0	1	お休みの時は毎回不機嫌で行くときはニコニコしながら行っています。 迎えの車が来ると嬉しそうに玄関の方に歩いていく。デイが楽しいところになっているんだなと思って嬉しい。 まだ2回でなれるまでに時間がかかるとは思いますが、何をしたいのか聞くと嬉しそうに報告してくれます。
	23	事業所の支援に満足しているか	11	0	0	0	毎回お弁当の準備に大変ですが子供は機嫌よく、行くのが当たり前だと思っているらしく通っているのがよしとします。また欲を出せば保護者同士の交流もあれば心強いかなと思います。 皆さんがいつも息子を見守ってくれ、受け入れてくれている。私と一緒に喜んだり心配してくれていて心強い。いつもありがとうございます。

\*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

\*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

★アンケート結果を踏まえて★

アンケートへのご協力、ありがとうございました。

①②	室内の整理整頓に努め、活動や利用児童の状況を踏まえ支援室内の環境を整備していきます。またスタッフに関しては必要な人員をできる限り配置して安全にお子様をお預かりできるようにしていきます。
③	支援室内にその日のスタッフの名前と顔写真を掲示しているが、ほとんどの利用者が送迎サービス利用のため事業所に来られることがない。そのためSNS（Instagram）やご家族とお話の中で活動内容や環境の状況など伝えていきたいと思っております。
⑨⑮	新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き次第、他施設との交流や親御さん達の交流できる場なども設けていきたいと考えています。
㉔	毎月、地震・火災・不審者・水害いずれかの避難訓練を行い非常食の期限の確認等も行っております。

今後もお子さまと保護者の皆様にご満足いただけるサービスを提供できるよう、スタッフ一同努力して参ります。